

レオナード ホース洗淨用（湯・水混合）ユニット TXU/TXSU-320F 型取扱い説明書

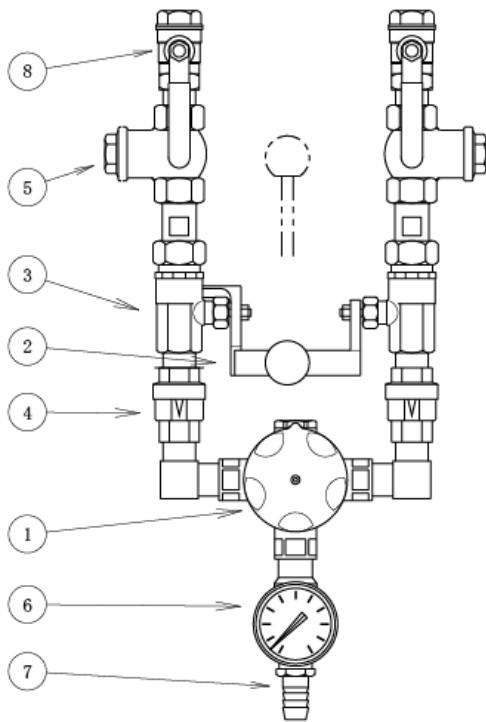
■概要

ホース洗淨用ユニット TXU/TXSU-320F は給湯と給水を混合して適温水を作り工場の床や機械のホース洗淨を行う温水混合ユニットです。

320F はホース先端にウォータースプレーガンを取付ける事ができます。

※蒸気と給水の混合用ではありません。（別途お問い合わせください。）

■各部名称



⑧	ボール弁
⑦	ホースニップル
⑥	温度計
⑤	ストレーナー
④	逆止弁
③	タンデムボール弁
②	タンデムレバー
①	Rada 320F
符号	名称

※各部名称図は、「TXSU」型のものです。

■仕様

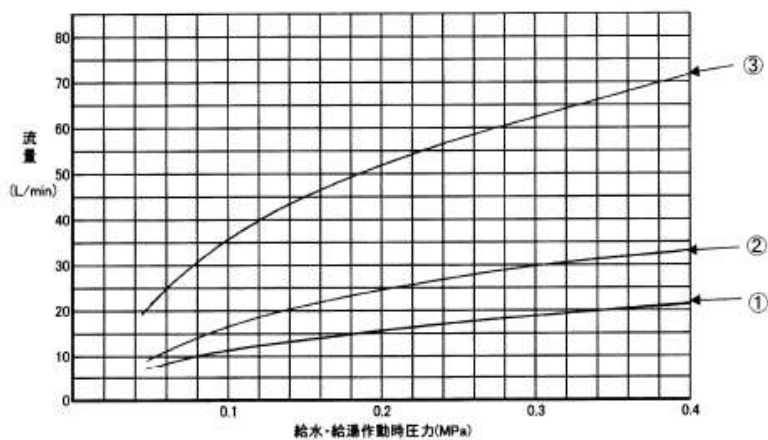
	TXU/TXSU-320F
最大流量(L/min)	80※
最小流量(L/min)	6
最大静止時圧力(MPa)	1.0
最大使用差圧(MPa)	0.4
最小使用差圧(MPa)	0.015
給水/給湯圧力比	1 : 1(等圧)
最適温調範囲(°C)	35~46
最高給湯温度(°C)	85
最低給水温度(°C)	1
出湯温度と給湯、給水 各々の必要温度差(°C)	15~35

※温水出口に何も付けずに開放状態で流した時の流量です。

■流量

流量表をご参照下さい。(流量表は給湯圧力、給水圧力が等しく、混合水温度が給湯温度と給水温度の中間程度で時の流量です。

給湯・給水圧力は実際使用している時の圧力(作動時圧力)です。



- ① TXU-320 + ホース10m + DH150Sウォーターズプレーガン
- ② TXU-320 + ホース10m + NITO-IIウォーターズプレーガン(標準ノズル付)
- ③ TXU-320 + ホース10mのみ

注: 上記データは下記の条件で計測されたものです。

- 1. 給湯温度: 60°C
- 2. 給水温度: 20°C
- 3. 混合水温: 40°C
- 4. ホース: φ19mm

■注意事項

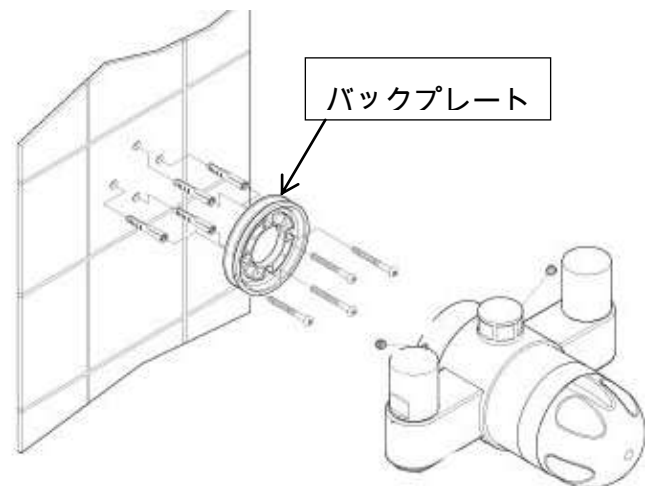
- ・ 1日の使用時間は1～6時間程度を標準使用時間としています。
- ・ 水道水又は飲料に可能な井戸水をご使用下さい。温泉水はご使用になれません。
- ・ 給湯、給水圧力は同圧でご使用下さい。
同圧でない場合、熱湯や冷水が吐出可能性があります。
- ・ 出湯温度と給湯、給水温度の差が12℃以下になると温調特性が低下し始めます。

■設置方法

- ・ 取付け中は、怪我や製品の破損のないように充分注意して下さい。
- ・ ミキシングバルブユニットは、使用やメンテンスの行い易い場所に設置して下さい。
- ・ メンテンスの為に、仕切弁を適切な場所に必ず取付けて下さい。
- ・ 漏水の可能性があるので、防水・排水の設備のある箇所に取付けて下さい。
- ・ ミキシングバルブユニットを取り付ける前に配管のフラッシングを十分に行いゴミ等を取り除いて下さい。
- ・ ミキシングバルブユニットを垂直に取付けて下さい。水平に取付けると温水温度が正しく制御できません。

■取付け方法

- ・ 給湯・給水入口を確認して下さい。向かって左が給湯・右が給水です。
- ・ 逆接続をご希望な場合は、ご相談下さい。
- ・ ミキシングバルブに側面にあるバックプレート固定ネジ2か所を3mm六角レンチで緩めバックプレートを引き抜いて下さい。
- ・ バックプレートを壁面に固定しユニットをセットしバックプレート固定ネジを締め付け固定して下さい。
- ・ 配管上適切な個所で配管の支持を行って下さい。
- ・ 配管を無理にユニットに接続された場合、漏れや・破損の原因になります。



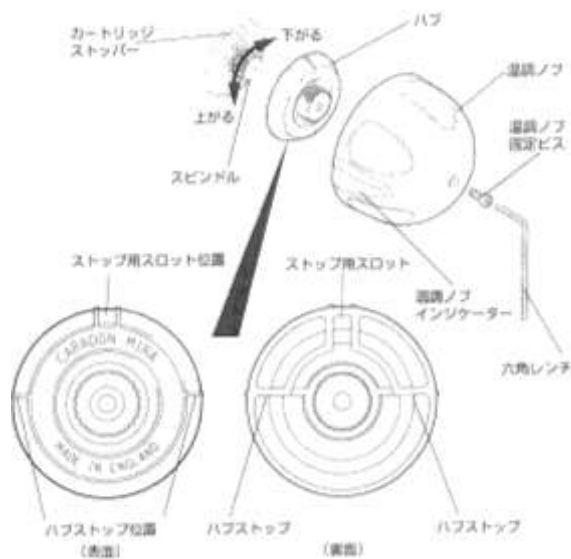
■使用方法

- ・給湯,給水が所定の圧力、温度で供給されているか確認して下さい。
（給湯・給水が作動時に同じ圧力になるように調整して下さい。）
- ・ユニットの給水,給湯の元バルブ（ボールバルブ）を開いて下さい。
- ・タンデムレバーを押し上げると、ミキシングバルブで調温された温水が製造され、適温水が吐出します。
- ・スプレーガンをご使用の場合は、レバーを握って温水を吐出して下さい。
- ・温水（混合水）温度を上げるときにはミキシングバルブの温調ノブを反時計方向（左回し）に、下げるときは時計方向（右回し）に回してください。
温水出口の温度計を見ながら行って下さい。
- ・ご使用後は、タンデムレバーを引き下げて下さい。
- ・スプレーガンをご使用の場合はレバーを引きホース内の残圧を抜いて下さい。

■最高出湯温度の設定

※最高出湯温度とは、間違っても高温側いっぱいにも温調ハンドルを操作しても使用範囲以上の高温にならない為の設定です。

- ・ミキシングバルブユニットに十分な給湯が行われているか、チェックして下さい。給湯温度は必要な出湯温度より少なくとも 15℃高いことが必要です。

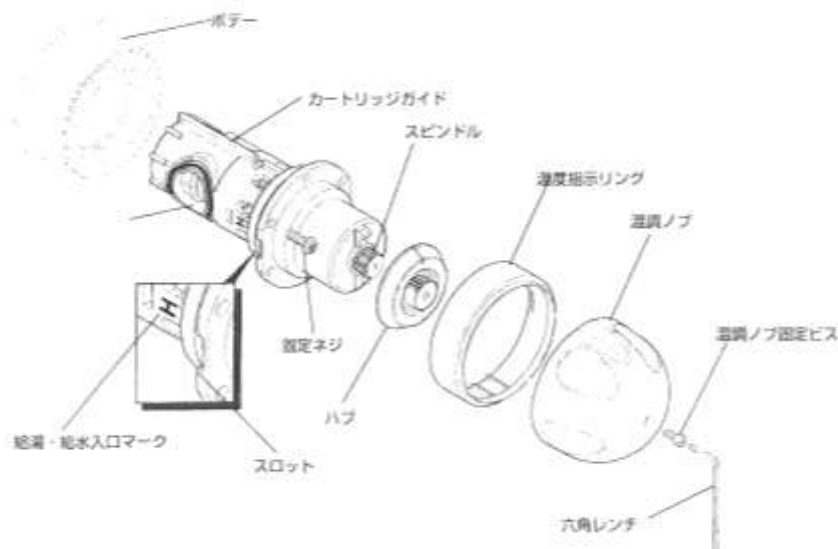


- ① 温調ノブ固定ビスを付属の 3mm の六角レンチで外して、温調ノブを引き抜いて外して下さい。
- ② ハブを外して下さい。
(温調ノブについて外れる場合がありますので、その場合は温調ノブからハブを外して下さい。)
- ③ 必要な最高出湯温度が得られるまでスピンドルをゆっくり回して下さい。
(時計方向で出湯温度は下がり、反時計方向で出湯温度は上がります。)
もし回しにくくなった場合それ以上回さないで下さい、内部部品の破損につながります。
- ④ 必要な最高出湯温度が得られましたら、カートリッジの表のストッパーにハブ裏側のストッパーが当たってそれ以上反時計方向に回らない位置でハブをスピンドルに差し込んで下さい。
- ⑤ 温調ノブのインジケータが時計の 9 時の短針の位置に来るように温調ノブ

■メンテナンス

- ・ ミキシングバルブはフルカートリッジ式ですので、故障の場合はカートリッジを新替して頂くことになります。

<サーモカートリッジ取り外し>



- ①ミキシングバルブへの給湯・給水を止め、出口を開いて中に残った水を出して下さい。（※ 残圧が残っていないか確認して下さい）
- ②3mmの六角レンチを使って温調ノブ固定ネジを外し、温調ノブ、表示リング並びにハブを外して下さい。
- ③カートリッジアッセンブリーのボディーに固定している6本のネジを外して下さい。
- ④カートリッジの切り欠き部分（スロット）に適切な工具を使用しカートリッジをボディーから浮かせて下さい。
- ⑤カートリッジアッセンブリーをボディーから抜き出して下さい。

<サーモカートリッジ再組立>

- ①ミキシングバルブボディーの内側の表面は、カートリッジを新たに取り付ける前にきれいに清掃して下さい。スケール等の付着があれば取り除いて下さい。（注）バルブボディー内面は注意して清掃し、絶対に傷をつけないようにしてください。
- ②カートリッジの清掃は、スケール溶解剤は使用しないで下さい。
カートリッジそのもののメンテナンスは不可能です。分解しないで下さい。
- ③カートリッジの“O”リングには付属のシリコングリスを塗って下さい。
- ④ミキシングバルブの温水入口がどちらかを確認し、カートリッジの各々の入口にわせて下さい。
（注）カートリッジには“H”並びに“C”のマークが付いています。
“H”の方が給湯入口に“C”の方が給水入口になるようにして下さい。
（上記図参照）
- ⑤カートリッジガイドをボディーの溝に合わせてカートリッジの2本”O”リングが外れないように注意深くボディーに押し込んで下さい。
- ⑥6本のネジを締め付けて下さい。
- ⑦温度表示リングを取り付けて下さい。
- ⑧メンテナンスバルブを徐々に開けミキシングバルブに水を供給し漏れがないか確認して下さい。
- ⑨ハブを取り付ける際は、「最高出湯温度の設定」が必要です。「最高出湯温度の設定」の項を参照して下さい。
- ⑩温調ノブを取付け固定ネジで固定して下さい。

<逆止弁>

※温水出口でスプレーガンなどで開閉される場合は特に注意が必要です。

- ・逆止弁のシートに異物が付着したり、シートが破損した場合逆止弁は正常に働かなくなり、逆流を起こしてしまいます。

ミキシングバルブの給水側逆止弁の1次側が熱かったり、逆に給湯側逆止弁の1次側が冷たかったりする場合は逆流していると考えられます。

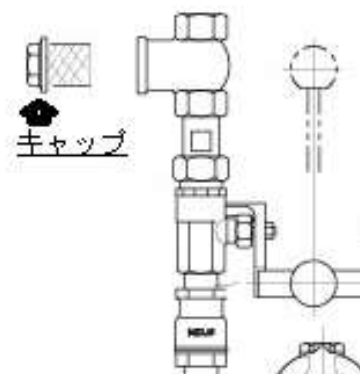
その場合は逆止弁のメンテナンスが必要です。

点検・メンテメンテは下記の方法で行って下さい。

●逆止弁逆流確認方法

1. 給湯、給水の元バルブ（ボールバルブ）を閉じて下さい。
2. タンデムレバーと出口を開けユニット内の残圧を取り除いて下さい。
3. 逆流が予測される側のストレーナーのキャップを外して下さい。
4. 出口を「閉」にして下さい。
5. タンデムレバーを押し上げ「開」にして下さい。
6. 3でストレーナーキャップを取外した反対側の元バルブを少しずつ開けて下さい。外したキャップから「水もしく湯」が出なければ正常です出てくれば逆流していますので交換が必要です。

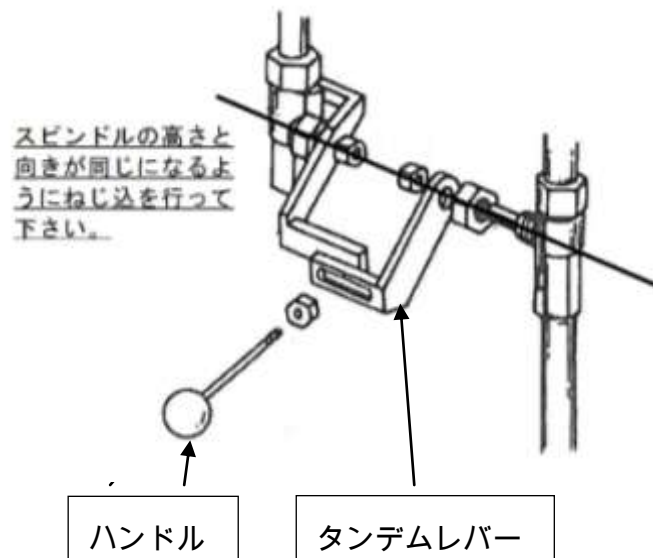
ストレーナーのキャップを外して逆流の確認



●逆止弁交換方法

- 1.給湯、給水の元バルブ（ボールバルブ）を閉じて下さい。
- 2.タンデムレバーと出口を開けユニット内の残圧を取り除いて下さい。
- 3.タンデムボール弁のユニオンナットを緩め、ミキシングバルブ本体をバックプレートから取り外して下さい。
- 4.ハンドル・レバーナットを緩め、タンデムレバーを取外して下さい。
- 5.逆止弁を新しい物と交換して下さい。（※流れ方向にご注意ください。）
その時、給湯側・給水側双方のスピンドルの高さ・向きに注意して下さい。
左右の高さが同じになり、双方のスピンドルが1直線に向き合う様にねじ込んで下さい。
- 6.ミキシングバルブをバックプレートに取付け、タンデムボール弁とユニオンの間に新しいユニオンパッキンを取付け、ユニオンナットを締め付けて下さい。

⚠ ユニオンナットを締め付ける時に、タンデムボール弁が共回りする場合がありますので固定しながら締め付けて下さい。



<タンデムボール弁ステムパッキンの交換>

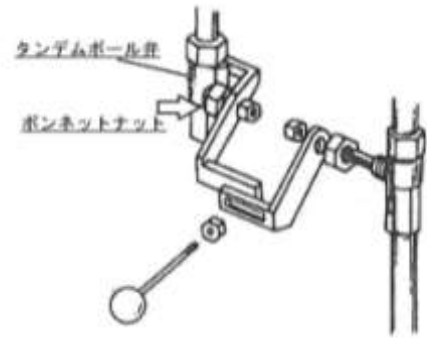
⚠ タンデムボール弁メンテナンス時は、メンテナンスバルブを閉じユニット内の残圧を取り除いてから行って下さい。

●ボンネットナットの増し締め

タンデムボール弁のステム部分から漏れ始めた場合、ボンネットナットを漏れが止まる程度にゆっくりと増し締めして下さい。

この時、必要以上に締めすぎないで下さい。締めすぎた場合タンデムレバーの開閉が重くなります。

増し締めを行っても止まらない場合は下記の要領でステムパッキンの交換を行って下さい。

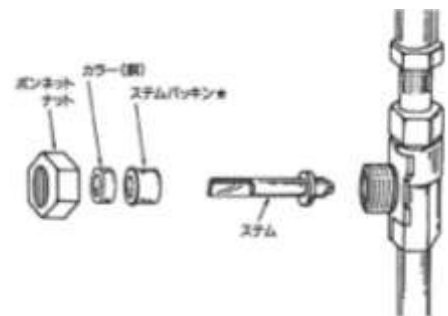


●ステムパッキンの交換

- 1.ハンドル・レバーナットを緩めタンデムレバーを外して下さい。
- 2.ボンネットナットを外し、ステムを引き抜いて下さい。
- 3.ステムパッキンを新しいものと交換して下さい。
- 4.ステム・カラーをタンデムボール弁に取付けて下さい。

その時ステム先端の凸とタンデムボールバルブ内部ボールの凹みにはまる様にセットして下さい。

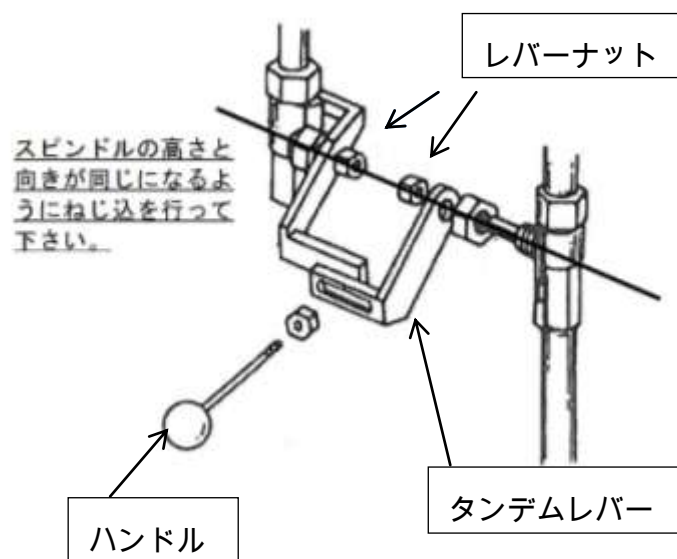
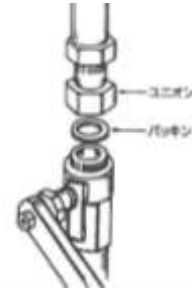
- 5.ボンネットナットを軽く締めこんで下さい。
- 6.タンデムレバー・レバーナット・ハンドルの順に組み立て下さい。



<タンデムボール弁の交換>

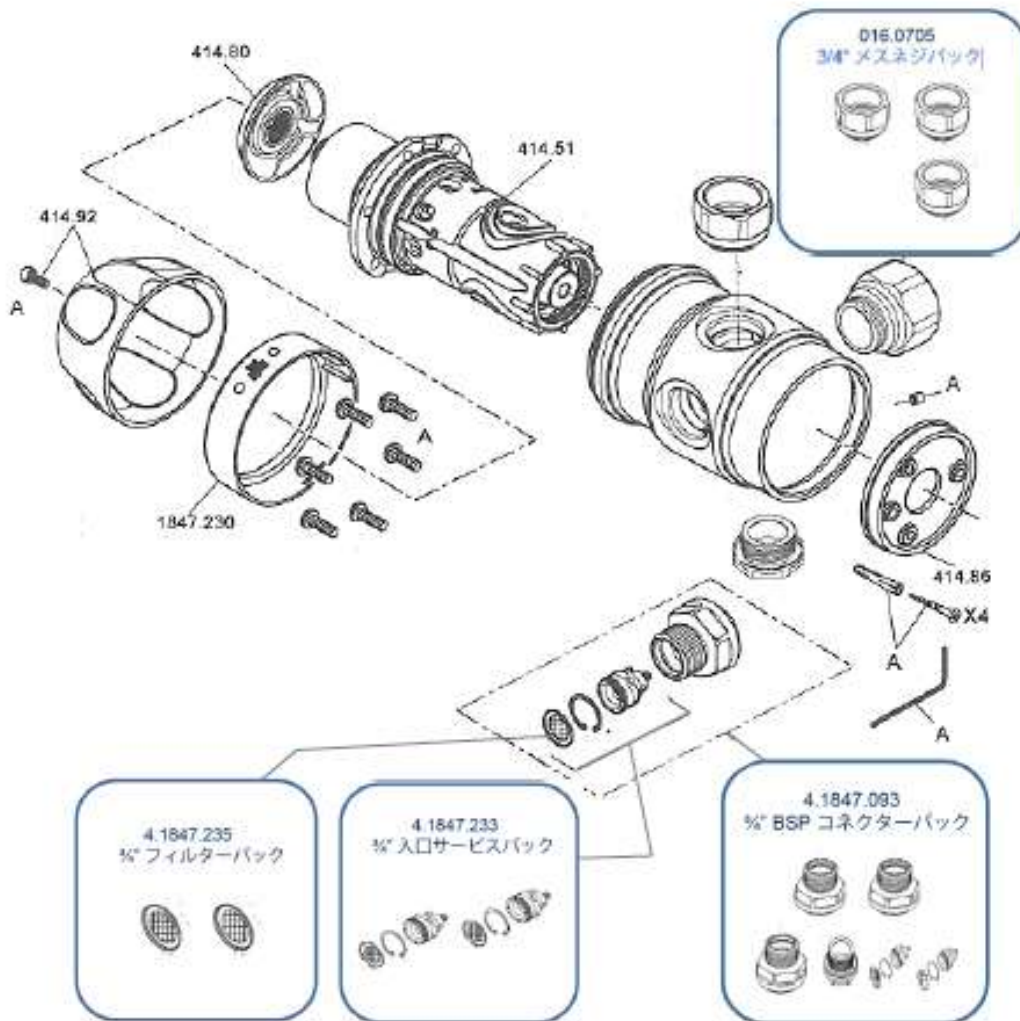
! タンデムボール弁メンテナンス時は、メンテナンスバルブを閉じユニット内の残圧を取り除いてから行って下さい。

- 1.タンデムボール弁のユニオンナットを緩め
ミキシングバルブ本体をバックプレートから取り外して下さい。
 - 2、ハンドル・レバーナットを緩め、タンデムレバーを取外して下さい。
 - 3.タンデムボール弁を新しい物と交換して下さい。
 - 4 その時、給湯側・給水側双方のスピンドルの高さ・向きに注意して下さい。
左右の高さが同じになるようになり、双方のスピンドルが1直線に向き合う様にねじ込んで下さい。
 - 5.ミキシングバルブのバックプレート、セットし、タンデムボール弁とユニオンの間に新しいユニオンパッキンをセットし取付けて下さい。
- !** ユニオンナットを締め付ける時に、タンデムボール弁が共回りする場合がありますので固定しながら締め付けて下さい。



■ スペアーパーツ

Rada 320F部品リスト



部品番号	RADA 320用パーツ	数量
414.51	カートリッジ	1
414.92	ノブバック	1
414.80	ハブバック	1
414.86	バックプレート	1
4.1847.093	3/4" BSP コネクターバック	1
4.1847.227	シールバック	1
4.1847.228	ネジバック "A"	1
4.1847.230	インジケータードリム	1
4.1847.233	3/4"入口サービスバック	1
4.1847.235	3/4"フィルターバック	1
016.0705	3/4"メスネジバック	1

ホームページQRコード



〒561-0817 大阪府豊中市浜 2-10-3
TEL.06-6336-0321 FAX06-6336-1529
<http://www.japan-leonard.co.jp>



有限会社 北海道レオナード	〒004-0002 札幌市厚別区厚別東2条5-24-8 TEL: 011-898-1096 FAX: 011-898-1107
有限会社 オーク技研	〒041-0837 北海道函館市陣川町2-6-8 TEL: 0138-56-1131 FAX: 0138-56-1187
株式会社 東京レオナード商会 浦和センター	〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀3-23-11 TEL: 048-866-0711 FAX: 048-866-2160
株式会社 東京レオナード商会 東京営業所	〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1-17-4-203 TEL: 03-5952-5788 FAX: 03-5952-5586
株式会社 東京レオナード商会 東北営業所	〒989-2411 宮城県名取市本郷字大門25-18 TEL: 022-384-8305 FAX: 022-384-8306
株式会社 横浜レオナード商会	〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町235番地 TEL: 045-507-6181 FAX: 045-507-6182
株式会社 中部レオナード	〒454-0997 愛知県名古屋市中川区万場4-815 TEL: 052-526-2030 FAX: 052-526-2031
株式会社 日本レオナード商会 福岡事務所	〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原1-23-4-103 TEL: 092-511-2733 FAX: 092-553-2313
<p>本装置の取り扱いに関して不審点、不明点がありましたら、どうぞ遠慮なく御連絡下さい。</p> <hr/> <p>サービスコール ☎0120-71-0321</p> 	